紀の川市公立保育所 第2次再編計画書

(更新)

令和7年3月

紀の川市

目 次

1. 計画策定にあたって	• • • • • •	2
2. 紀の川市における保育所の現状	• • • • • •	3
(1) 紀の川市の人口推移	• • • • • •	3
(2)入所児童数	• • • • • •	4
(3) 施設の状況	• • • • • •	6
(4)運営費	• • • • • • •	6
3. 公立保育所の見直しについて	• • • • • •	7

1. 計画策定にあたって

子どもや子育てをめぐる環境は厳しく、仕事と子育てを両立できる環境の整備が必ずしも十分でないこと等が問題となっています。子どもが欲しいという希望が叶い、子育てをしやすい社会にするために、平成27年4月から「子ども・子育て新制度」がスタートし、令和元年10月の消費税率10%への引き上げ分を財源として、幼児教育・保育の無償化が施行されています。

本市においては、「第2次紀の川市行政改革集中改革プラン」の中で公立保育所の 再配置を検討し、効率的な保育所運営並びに保育サービスの充実を図るとされていま す。

第2次長期総合計画での政策目標「育み学ぶ元気なまち、ともに育み生涯学ぼう」の 達成を目指し、更なる保育サービスの充実・向上に努めているところです。

平成31年3月「子ども・子育て支援に関するニーズ調査」の中でも、安心して子どもを生み育て、意欲をもって働ける社会環境の整備が求められており、子育て支援の役割を担う公立保育所にあっては、より充実した保育サービスの提供が期待されているものと考えられ、より一層、保育ニーズに機動的かつ柔軟に対応できる組織づくりが求められており、本計画は、このような背景を受け「紀の川市公立保育所のあり方検討委員会」より示された公立保育所のあり方についての答申書に沿って策定します。

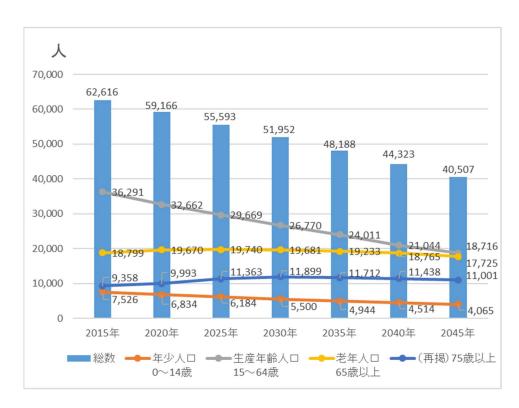
この計画の期間は、令和7年度から令和11年度までの5ヵ年とします。ただし、社会情勢の変化、民間事業者の参入、保護者や地域の保育ニーズ等の動向及び進捗状況等により適宜計画を見直すこととします。

2. 紀の川市における保育所の現状

(1) 紀の川市の人口推移

紀の川市の人口は、平成11年の71,654人を境に減少が続いており、令和6年3月末時点で59,362人で、今後も減少の見込みです。

保育所への入所対象となる就学前児童数も同様に減少の見込みです。



〔年齢3区分別人口の推計値〕

	2015年	2020年	2025年	2030年	2035年	2040年	2045年
総数	62,616	59,166	55,593	51,952	48,188	44,323	40,507
年少人口	7,526	6,834	6,184	5,500	4,944	4,514	4,065
0~14歳	12.0%	11.6%	11.1%	10.6%	10.3%	10.2%	10.0%
生産年齢人口 15~64歳	36,291	32,662	29,669	26,770	24,011	21,044	18,716
	58.0%	55.2%	53.4%	51.5%	49.8%	47.5%	46.2%
老年人口	18,799	19,670	19,740	19,681	19,233	18,765	17,725
65歳以上	30.0%	33.2%	35.5%	37.9%	39.9%	42.3%	43.8%
(再掲) 75歳	9,358	9,993	11,363	11,899	11,712	11,438	11,001
以上	14.9%	16.9%	20.4%	22.9%	24.3%	25.8%	27.2%

上段: 実数値 下段: 構成比(%)

(2)入所児童数

令和6年4月1日現在、市内保育所は公立7施設、私立10施設の計17施設で、入所児童数は1,444名です。

今回、再編計画の対象となる打田、貴志川各地区における児童数の推移は、下記のように減少傾向ではありますが、0、1歳を受け入れ可能な施設では減少が少なく、低年齢児のニーズは増加傾向にあります。

	打日	田地区の保育	所入所!	見童数等	学の推移				貴志	川地区の保育	所入所	児童数	等の推移	3	
						单	単位:人							単	道位:人
	項目	年度	R2	3	4	5	6		項目	年度	R2	3	4	5	6
	定員		252	252	252	252	252		定員		128	90	90	90	90
こ ば	保育所入所児童数		227	206	194	198	192	中	保育所入所		77	66	74	73	64
۷۵	(内容)	0 歳児	7	5	6	5	6	志	(内容)	0 歳児	_	_	_	-	_
保		1~2 歳児	59	54	44	54	50	保		1~2 歲児	15	8	16	11	9
育所		3 歳児	49	47	47	46	44	育		3 歳児	19	21	14	22	20
		4~5 歳児	112	100	97	93	92			4~5 歳児	43	37	44	40	35
l ,	定員		184	144	144	144	144		定員		110	90	90	90	90
なる	保育所入所	f児童数	115	119	111	124	112	東	保育所入所		57	52	42	35	36
8	(内容)	0 歳児	-	-	-	-	-	志	(内容)	0 歳児	=	_	_	_	_
保育		1~2 歳児	15	16	12	18	15	保 ————————————————————————————————————		1~2 歳児	21	18	16	17	21
所		3 歳児	29	37	29	26	31	所		3 歳児	13	9	4	6	6
		4~5 歳児	71	66	70	80	66			4~5 歳児	23	25	22	12	9
	定員		79	52	52	52	52		定員		150	72	72	72	72
八王	保育所入所	f児童数	28	31	31	31	31	西 贵	保育所入所	f児童数	58	52	44	40	35
子	(内容)	0 歳児	-	-	-	_	-	志	(内容)	0 歳児	_	_	-	_	_
保育		1~2 歳児	1	6	5	4	4	· 保 育		1~2 歳児	_	_	-	_	_
所		3 歳児	8	6	8	8	8	所		3 歳児	19	12	7	17	6
		4~5 歳児	19	19	18	19	19			4~5 歳児	39	40	37	23	29
レイ	定員		110	110	110	110	115		定員		108	88	88	88	88
Ŧ	保育所入所児童数		107	106	104	107	107	丸	保育所入所	f児童数 	76	63	64	62	58
ド	(内容)	0 歳児	8	9	5	9	9		(内容)	0 歳児	-	_	_	_	_
と		1~2 歳児	35	36	35	36	34	育		1~2 歳児	27	16	20	16	17
\$		3 歳児	23	21	21	21	23	所		3 歳児	13	17	13	11	13
憲		4~5 歳児	41	40	43	41	41			4~5 歳児	36	30	31	35	28
	定員			18	18	18	18	な が な	定員		190	170	170	170	170
未来	保育所入所	f児童数	18	16	18	17	12	かが	保育所入所児童数		158	146	146	137	136
保	(内容)	0 歳児	-	_	_	_	_	まってま	(内容)	0 歳児	9	10	10	6	6
育田田		1~2 歳児	18	16	18	17	12	ど保		1~2 歳児	53	44	52	48	45
憲		3 歳児	-	_	_	-	ı	も 育 園 園		3 歳児	35	31	23	31	31
		4~5 歳児	-	_	_	_	_	*		4~5 歳児	61	61	61	52	54
き	定員		19	19	19	19	19	あ	定員		110	110	110	110	110
のニかチ	保育所入所	f児童数	16	12	11	18	20	お	保育所入所	f児童数 	80	83	77	82	78
わイ	(内容)	0 歳児	2	2	0	4	6	ば幼	(内容)	0 歳児	_	_	_	_	_
保キ		1~2 歳児	14	10	11	14	14			1~2 歳児	3	6	4	5	8
園ズ		3 歳児	-	-	_	-	-	園 ※		3 歳児	22	28	21	28	22
**		4~5 歳児	-	_	_	_	l	**		4~5 歳児	55	49	52	49	48
合	定員		662	595	595	595	600	合計	定員		796	620	620	620	620
# +	保育所入所	児童数	511	490	469	495	474	**	保育所入所	斤児童数	506	462	447	429	407
打	(内容)	0 歳児	17	16	11	18	21	貴 志	(内容)	0 歳児	9	10	10	6	6
地		1~2 歳児	142	138	125	143	129	Л		1~2 歳児	119	92	108	97	100
区		3 歳児	109	111	105	101	106	地区		3 歳児	121	118	82	115	98
		4~5 歳児	243	225	228	233	218			4~5 歳児	257	242	247	211	203
						※…私	J立施設							※…利	人立施設

(3)施設の状況

平成4年建築が最も新しいもので、築40年以上になるものが大半です。耐震基準は満たしているものの、雨漏りや設備面の老朽化が進行し、修繕費等が年々増加している状況です。

施設名称	所在地		建 物								土 地		
		棟数	建築年	経過 年数	所有者	構造	階数	1F面積 (㎡)	1F以外面積 (㎡)	延床面積 (㎡)	所有者	面積 (㎡)	借地面積 (㎡)
こばと保育所	上野85	3	H4	32	紀の川市	RC鉄骨	平	2,094.99	0.00	2,094.99	紀の川市	5,546.30	783.99
なるき保育所	南中367	2	S57	42	紀の川市	RC	2	738.90	487.10	1,226.00	紀の川市	3,471.84	421.00
八王子保育所	下井阪416	1	S51	48	紀の川市	RC	平	513.54	0.00	513.54	紀の川市	1,576.98	100.00
中貴志保育所	神戸338	1	S60	39	紀の川市	RC	2	784.11	355.45	1,139.56	紀の川市他	4,240.60	3,589.23
西貴志保育所	長原722	1	S56	43	紀の川市	鉄骨	2	911.92	319.42	1,231.34	紀の川市他	3,375.00	2,593.68
東貴志保育所	井ノ口183	2	S53他	46	紀の川市	RC鉄骨	平	856.94	0.00	856.94	紀の川市	2,855.09	
		_			, <u> </u>	-33113						,	
丸栖保育所	丸栖275	2	S55他	44	紀の川市	RC鉄骨	平	968.87	0.00	968.87	紀の川市	2,976.86	355.13

(4) 運営費

令和5年度決算額より算出した公立保育所及び私立保育園等の児童一人あたりの 経費については、下記の表のとおり一般財源ベースで見ると、公立保育所が1,525千円、 私立保育園等が456千円となっており、公立の児童一人あたりの市負担額は、私立の 約3倍となっています。

	全 体	公 立	私 立	
児童数(R6.3)	1,529名	564名	965名	
歳出	2,068,817 千円	901,555 千円	1,167,262 千円	
歳入	769,139 千円	41,551 千円	727,588 千円	保育料、国県補助等
一般財源(出一入)	1,299,678 千円	860,004 千円	439,674 千円	
一人あたり		1,525 千円	456 千円	

3 公立保育所の見直しについて

本市の公立保育所は現在、打田地区に3施設、貴志川地区に4施設の計7施設です。

私立施設は打田地区に幼保連携型認定こども園1施設、小規模保育事業所2施設、貴志川地区には幼保連携型認定こども園1施設、幼稚園型認定こども園1施設があり、いずれも高い充足率を継続しており、今後も大きな役割を担うものであります。

本市の保育施設は、市民であれば市内全ての施設を利用することができ、利用者のニーズや利便性等に応じて選択することが可能であります。その中で、地理的条件、小中学校区、交通網、現在5歳児の9割以上が保育所が所在する校区の小学校に就学していること等を考慮し、打田地区、貴志川地区でそれぞれ再編整備を進めます。各地区において、既存施設の在園児数とその受け皿となる施設の規模を念頭に置き、公立施設を7施設から3施設に再編します。また、保護者ニーズを汲み取り、就労状況の変化にも子どもの教育・保育環境を変えずに対応できる幼保連携型認定こども園への移行も視野に入れた検討が必要です。

また、施設面では、大半の施設が昭和 50 年代に建築されたもので、建築後 40 年以上経過しており、大規模な改修や改築を検討する時期に来ています。

併せて、紀の川市子ども・子育て支援事業計画の基本目標である「家庭における子育て支援の充実」として、子育て世帯の働き方に対する考えが多様化しているため、子育てをしながら働きやすい環境の整備や、就労形態の変化に対応した保育サービスの充実を図り、現在子育て中の市民だけでなく、市外の方にも本市の子育て環境に魅力を感じて

もらえる整備を目指し、以下のとおり実施します。

【打田地区】

なるき保育所は、建物・設備の老朽化が進んでおり、移転を考慮した立地に改築工事 を実施し、0、1歳児の受入が可能な体制を整えます。

こばと保育所についても、同様に建物・設備の老朽化が進んでおり、施設が手狭となっていることから、移転を考慮した立地に改築工事を実施し、受入体制の拡充を図ります。

八王子保育所は、小規模な施設でそれを活かした細やかな保育を実施していますが、 今後、児童数の減少により社会性を育む健全な教育・保育を行うための適正な集団形成が困難となることが懸念されることから、なるき保育所施設整備による 0、1歳児の定員確保及びこばと保育所の建て替え後、打田地区保育所全体の充足率を見ながら、こばと保育所との統合を行います。

【貴志川地区】

貴志川地区については、公立私立併せて6施設あり、各施設とも古くから地域と共に 子どもの成長を見守ってきましたが、経過年数と共に様々な課題が生じています。

公立施設の現状と課題について、中貴志保育所は用地の大部分が借地であるため財政負担が大きな問題です。

丸栖保育所は周囲の道路が狭く、園庭に車両が出入りして送迎を行っているため、危険であります。

西貴志保育所についても、大部分が借地であり、3歳未満児の受け入れが無く、低年齢児からの入所ニーズが高まっている今日では、兄弟の同時入所にも対応できないとい

う課題があります。

東貴志保育所は、1978年(昭和53年)に建築され、公立4施設の中では最も古く、施設の老朽化が進んでいることや少子化の影響による入所児童数の減少が顕著に見受けられます。

以上のことから今後は、児童を施設の老朽化による危険から守り、新しい施設でより良質な保育を提供すべく、次のように新しい施設を整備していきます。

公立 4 施設については、交通状況等を考慮した立地に新たに 0 歳児から受け入れできる施設を建築することにより、1 施設に統合することで受け入れ体制の拡充と保育環境の改善を図ります。

しかしながら、1 施設に統合した際には定員が超過することも考慮して、西貴志保育所の同校区内に隣接する私立ながやまこども園と、東貴志保育所の同校区内に隣接する 私立あおば幼稚園にも充足率と入所児童数を鑑みながら児童を分散し、児童の受け入れを補完してもらいます。

【年次計画表】

地区	公私	施設名	再編内容	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度以降
	公	なるき保育所	存続		(用地選定、交渉)	(設計)	(新築工事)	0、1歳児受入開始
4-7-	公	こばと保育所	統合(公営)		(用地選定、交渉)	(設計)	(新築工事)	
打田地	公	八王子保育所	統合(公営)				なるきの0、1歳児の3状況を見ながら統合、	
区								
	私	レイモンドこども園 未来保育園 ニチイキッズきのかわ 保育園						
	公	丸栖保育所	統合(公営)				新築完成の前4 新規募集(
								R11年度以降
	公	中貴志保育所	統合(公営)			(用地選定、交渉)	(設計)	(新築工事) 統合
貴志	公	西貴志保育所	統合(公営)				再編後、各施設の充場を見ながら統合、	
地区	公	東貴志保育所	統合(公営)				再編後、各施設の充力を見ながら統合、	
. –	私	ながやまこども園						同校区内の
								児童を分散・受入
	私	あおば幼稚園						同校区内の
								児童を分散・受入

【配置図】

【打田地区】



【貴志川地区】

